

# 平成30年度 成田市社会人チャンピオンシップ (大会結果)

## ACT OUT JFCが、SALVATOREの三度目の挑戦を退け平成最後の王座に返り咲く

- 日時: 平成30年1月13日(日)PM0時～
- 場所: 中台球技場
- 試合時間: 30-5-30
- 天候: 快晴
- 審判: 主審: 林 克三、副審: 関谷 貴志、大和田 隆、予備審/記録: 江角 寛
- 主旨: 前年度の1部リーグ優勝チームとトーナメント大会優勝チームとが対戦する文字通り成田ナンバー1を決める大会で今回は平成最後の王座決定戦にあたります。対戦カードは、3度目の挑戦となるSALVATORE(H29年度リーグ戦優勝)と、9年ぶりの王座奪還を目指すACT OUT JFC(H29年度選手権優勝)となります。

### SALVATORE 1 - 3 ACT OUT JFC

- 得点: 後半2分: ⑩松村 (後半20分: ⑤森山、後半24分: ⑤森山、後半25分: ②武井)
- 戦評: 布陣はACTが4-4-2、SALVAが4-2-3-1。3度目の正直の一番にSALVATORE側のSUB選手がいない事が気になりますが、立ち上りはSALVATOREがバックラインを押し上げ、優勢に試合を進めます。
- 前半
  - 前半12分: 前線でパスをうけたSALVAのトップ下⑩松村選手が相手Pエリア付近からゴールに蹴り込みますが、フォアポスト外側に外れます。その後も同じような場面が連続しますが、枠をとらえられず。
  - 前半16分: SALVAに前半最大の見場が訪れます。⑪土佐選手が底からドリブルで切り込み前線でパス、これを⑩松村選手が受け、守備陣と競合いながらシュートまで持ち込みますが、相手GK橋本選手に弾き返されます。そのこぼれ球を再び蹴り込みますが、これも相手守備陣に体を張って阻まれ、結局NO GOAL。
- 後半
  - 後半2分: 後半立ち上がりを突いて、SALVAの⑩松村選手がDFの裏に落とすパスから綺麗に決めて先制。
  - 後半20分: SALVAの運動量が落ち始めACTにも反撃の機会が訪れます。MF⑤森山選手がいい位置(Pエリア付近)で、縦パスをもらおうと振り向き様に蹴り込んで同点に追いつき、ACTベンチも湧きます。
  - 後半24分: ACTが自陣からクロスボールを入れると中盤選手が絶妙の位置に胸で落とし、それを⑤森山選手が決めて絵に書いたような逆転に成功。SALVA側からOFF SIDEコールが起こりますが判定は覆らず。
  - 後半25分: 脚が止まったSALVAを更にACTがたたみ掛けます。SALVA選手が自陣の深い位置で傷んでうずくまり、その空いたスペースを突いて簡単にGOALを決め、突き放します。
  - 後半29分: SALVAが相手陣内好位置で反撃の機会(FK)を得ますが、ボールは枠を外れます。その後、試合は2点差のまま終了。ACT OUT JFCが9年ぶりに王座奪還し、平成最後の王座に返り咲きました。

位置	背番号	名前	備考
GK	1	山田 工	
DF	8	菅原 恵介	
DF	16	新保 修	
DF	4	鈴木 健太郎	
DF	12	後藤 渉	
MF	5	中井 雄士	
MF	11	土佐 倅太郎	
MF	17	佐川 靖	警告1
MF	19	溝口 大気	
FW	10	松村 俊介	
FW	13	相内 光	警告1
SUB			

位置	背番号	名前	備考
GK	1	橋本 玲央	
DF	12	川治 寛正	警告1
DF	27	小林 和具	後半0:OUT
DF	3	湯川 将太郎	
DF	28	篠江 拓夢	
MF	31	山藤 大輝	
MF	5	森山 大地	
MF	8	安田 大輝	
MF	17	稲川 大輝	後半15:OUT
FW	19	大泉 佳貴	
FW	2	武井 元則	
SUB			
MF	50	瀬木 圭介	後半0:IN
DF	9	鈴木 康介	後半15:IN

■監督 松村 俊介

■監督 鈴木 康介



SALVATORE(H29リーグ優勝)

ACT OUT JFC(H29選手権優勝)



大泉佳貴選手 (CAP)

■優勝チームのキャプテンへのインタビュー(1問1答)

【戦術・試合プラン】堅守速攻です、布陣は4-4-2。1. 2年生主体の若いチームなので、立ち上がりには押し込まれる事は予想し(前半を凌いで後半勝負のプラン)だった。

【ハーフタイムの指示】「前半と同様にプレスの質を高め、固い守備から球を奪い早い攻めで得点する効率的な戦い」を全員で共有した。前半耐えられた事が大きく、(後半の戦術)に生きた。

【王座奪還の感想】先輩方が築いた実績があつての結果、またチーム一丸で戦った結果でもあると思っている。これで(先輩達に)胸を張って報告ができる。

【今後の抱負】H30'選手権で優勝し来季参戦資格を取り、この勢いを保ったまま連覇したい。

# 平成30年度 成田市社会人チャンピオンシップ (試合写真)



前半からACT陣内に攻め込む、SALVATORE⑪土佐選手のドリブル



試合開始前の円陣 (SALVATORE)



土佐選手のクロス



攻守の攻防、⑧安田選手VS⑩松村選手



後半2分、SALVA松村選手の先制点に湧く



この試合で3枚警告が出た



ACTアタッカー陣対SALVA守備陣のせめぎ合い



ルーズボール対応するSALVATORE⑩松村選手の寄せ



SALVATOREのドリブル突破を阻むACT守備陣



後半10分、ACTの逆襲に対応するSALVA守備陣



後半24分逆転弾を入れる⑤森山選手



後半25分、3点目を入れるACT②武井選手